

## **AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch**

**ユーザーマニュアル**

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 目次

---

本ガイドについて .....	3
ソリューションの概要 .....	4
使用に当たって .....	5
ブラウザーから本製品へのアクセス .....	5
本製品のWebページについて理解する .....	5
本製品の内蔵ヘルプについて理解する .....	6
本製品のネットワーク内のデバイスにアクセスする .....	7
トポロジービュー .....	7
設定例 .....	8
アクセスVLANの設定 .....	8
MACアドレスに基づいてIPアドレスを予約する .....	9
コンソールポートの使用 .....	9
ネットワーク冗長性を実現するスイッチ間の冗長リンクの作成 ..	9
システムのメンテナンス .....	11
本製品の再起動 .....	11
再起動スケジュールを設定する .....	11
本製品を工場出荷時の値に復元する .....	12
装置のソフトウェアをアップグレードする .....	13
代替ソフトウェア画像に戻す .....	13
仕様 .....	14
製品概要 .....	14
ボタン .....	14
LEDインジケータ .....	14
トラブルシューティング .....	17
技術的な問題、ヒント、解決策 .....	17
サポートに問い合わせる .....	17

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 本ガイドについて

---

### 本ガイドについて

#### 注

本製品は、ネットワーク装置の運用および保守を担当するネットワーク管理者が使用することを目的としています。一般的なスイッチ機能、セキュリティ、インターネットプロトコル (IP)、および SNMP (Simple Network Management Protocol) に関する基本的な知識があることを前提としています。

このユーザーマニュアルは、以下の方法に関する情報を提供します。

- 本製品にアクセスする
- 本製品のトポロジービューで接続されたIPデバイスにアクセスする
- 選択した設定例の設定
- 本製品のメンテナンスの実施

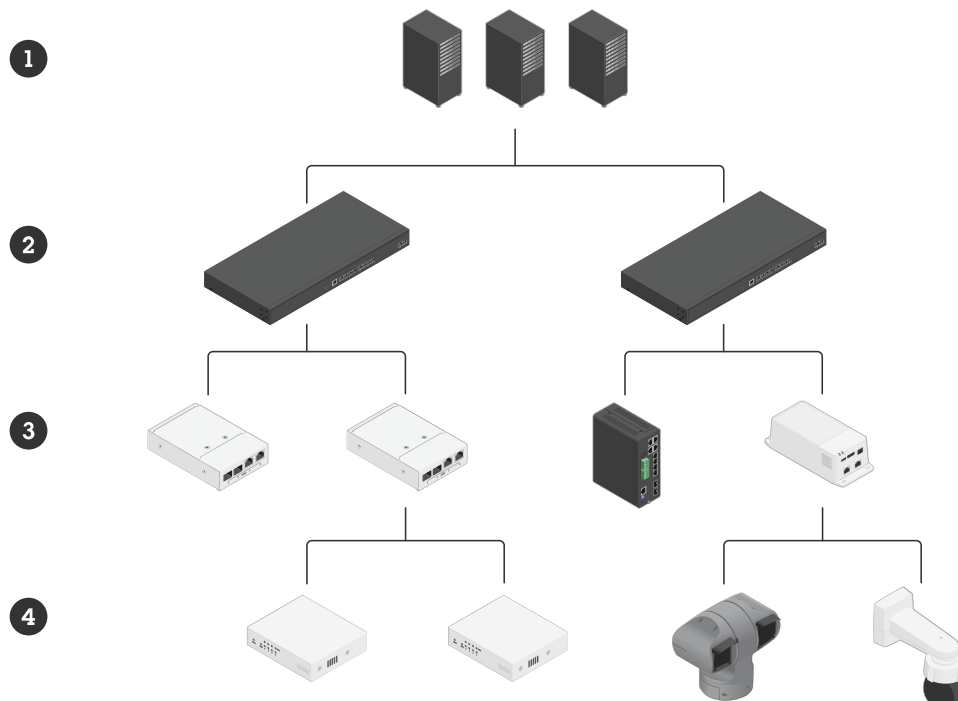
本製品の機能とその設定については、本製品の状況に応じた内蔵のヘルプで詳しく説明しています。詳細については、6 ページ本製品の**内蔵ヘルプ**について**理解する**を参照してください。

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## ソリューションの概要

---

### ソリューションの概要



- 1 コアスイッチ
- 2 AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch
- 3 Axisメディアコンバータ、Axisスイッチ、SFPポート付きミッドスパン
- 4 Axisネットワーク装置

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 使用に当たって

---

### 使用に当たって

#### ブラウザーから本製品へのアクセス

##### 注

本装置のインストール、接続、給電は、インストールガイドで指定されています。

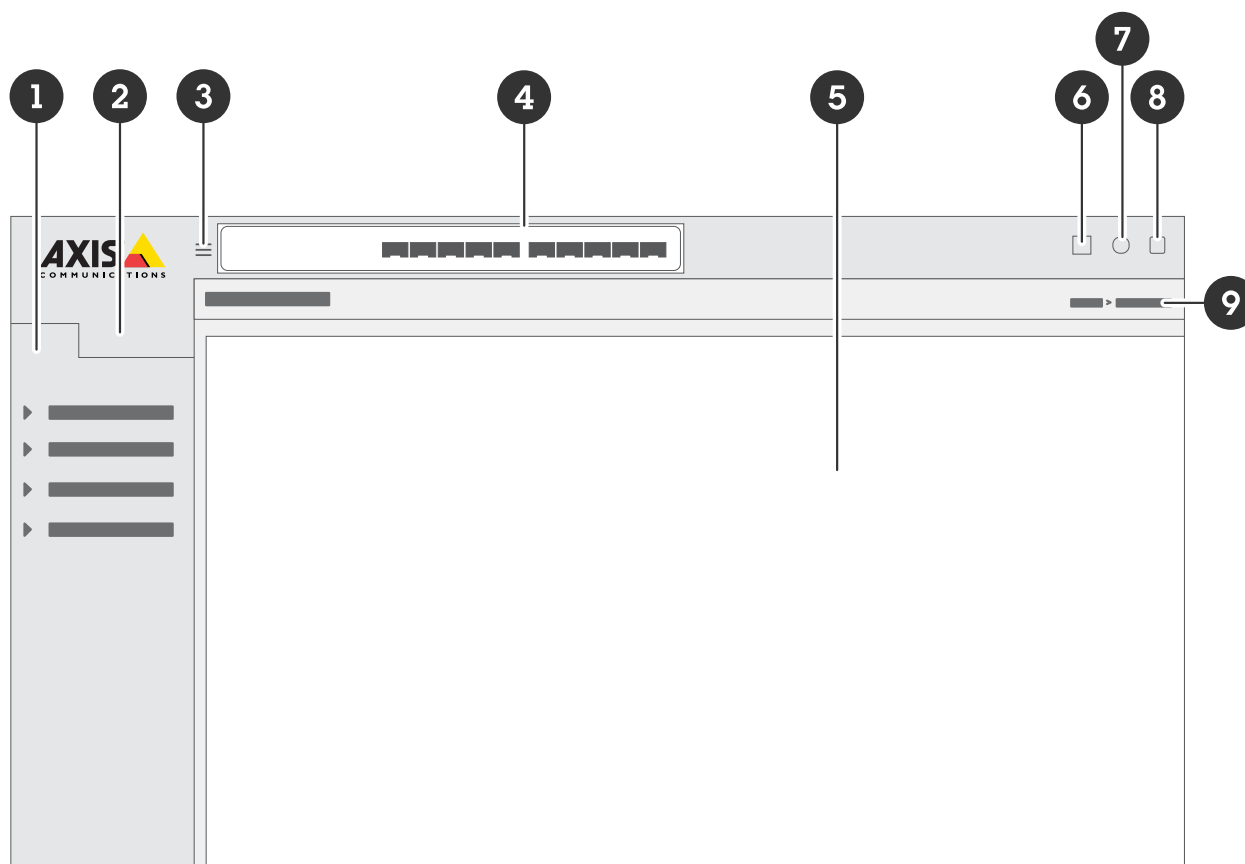
1. AXIS IP UtilityまたはAXIS Device Managerを使用して、ネットワーク上の本装置を探します。装置の検出方法の詳細については、[axis.com/support](http://axis.com/support)を参照してください。
2. 製品ラベルに記載されているのユーザー名およびパスワードを入力します。  
デフォルトのユーザー名は**root**です。
3. セットアップウィザードの手順に従って以下を行います。
  - パスワードの変更 (セキュリティ上の理由から推奨)
  - DHCPを使用して、または手動でIPアドレスを設定する
  - DHCPサーバーを設定する
  - 日付と時刻情報を設定する
  - システム情報を設定する
4. **[適用]** をクリックします。
5. 新しいパスワードを使用して再ログインします。

ここで、本製品のWebページを入力すると、本製品の設定と管理ができます。

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch


## 使用に当たって

### 本製品のWebページについて理解する



- 1 基本的な機能
- 2 高度な機能
- 3 トグルボタン - メニューの非表示/表示
- 4 SFPポートステータス LED
- 5 基本的な機能/高度な機能を提供するコンテンツエリア
- 6 保存ボタン - 設定がスタートアップ設定ファイルに保存されます
- 7 ヘルプボタン - 状況に応じた内蔵のヘルプにアクセスします
- 8 ログアウトボタン
- 9 メニューパス

### 本製品の内蔵ヘルプについて理解する

本製品には状況に応じた内蔵のヘルプが用意されています。このヘルプでは、本製品の基本的な機能および高度な機能やその設定に関する詳細情報を提供しています。特定のビューのヘルプコンテンツにアクセスするには、 をクリックします。ヘルプコンテンツには、内蔵の用語集で詳しく説明されている、クリック可能な用語や頭字語も含まれています。

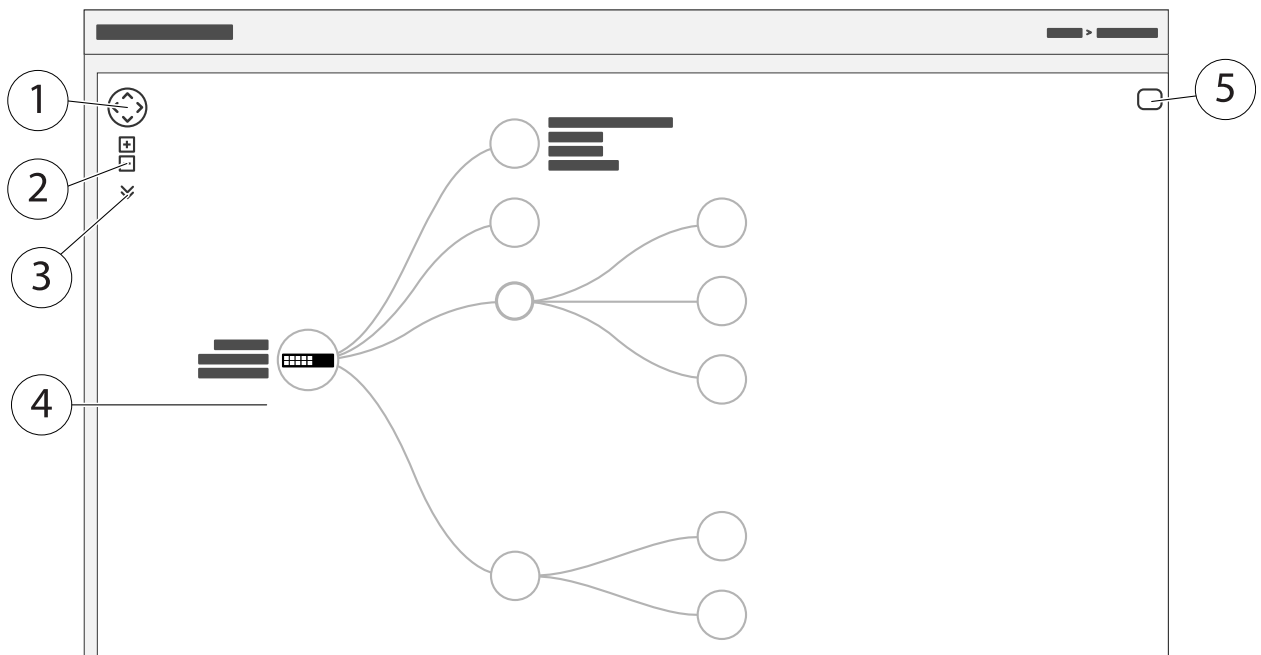
# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 本製品のネットワーク内のデバイスにアクセスする

### 本製品のネットワーク内のデバイスにアクセスする

#### トポロジービュー

トポロジービューを使用すると、たとえば、タブレットやスマートフォンなどを通じて、本製品のネットワーク内で発見されたすべてのIPデバイスへのリモートでのアクセス、管理、監視を行うことができます。検出されたIP装置をグラフィカルネットワークに表示するには、[Basic > Topology View (基本 > トポロジービュー)]に移動します。



- 1 ビューを4つの方向に動かす矢印ボタン。マウスを使ってトポロジーをドラッグアンドドロップで配置することもできる。
- 2 ズームインボタンとズームアウトボタン。マウスのスクロールホイールを使ってズームイン、ズームアウトすることもできる。
- 3 ドロップダウンボタンを使用して、ビューに表示される装置情報にアクセスして、変更する。
- 4 ネットワークで検出された装置のコンテンツエリア。
- 5 デバイス、グループ、設定情報にアクセスし、変更する設定ボタン。

トポロジービューでデバイスアイコンをクリックすると、デバイスコンソールが開き、以下にアクセスできます。

- デバイス情報と利用可能なデバイス固有のアクション (ログイン、診断、スイッチの検索、PoE設定、再起動など) を含むダッシュボードコンソール
- イベントによってトリガーされるアラームとログに関する情報を含む通知コンソール
- 装置トラフィックに関する情報を含むコンソールの監視

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

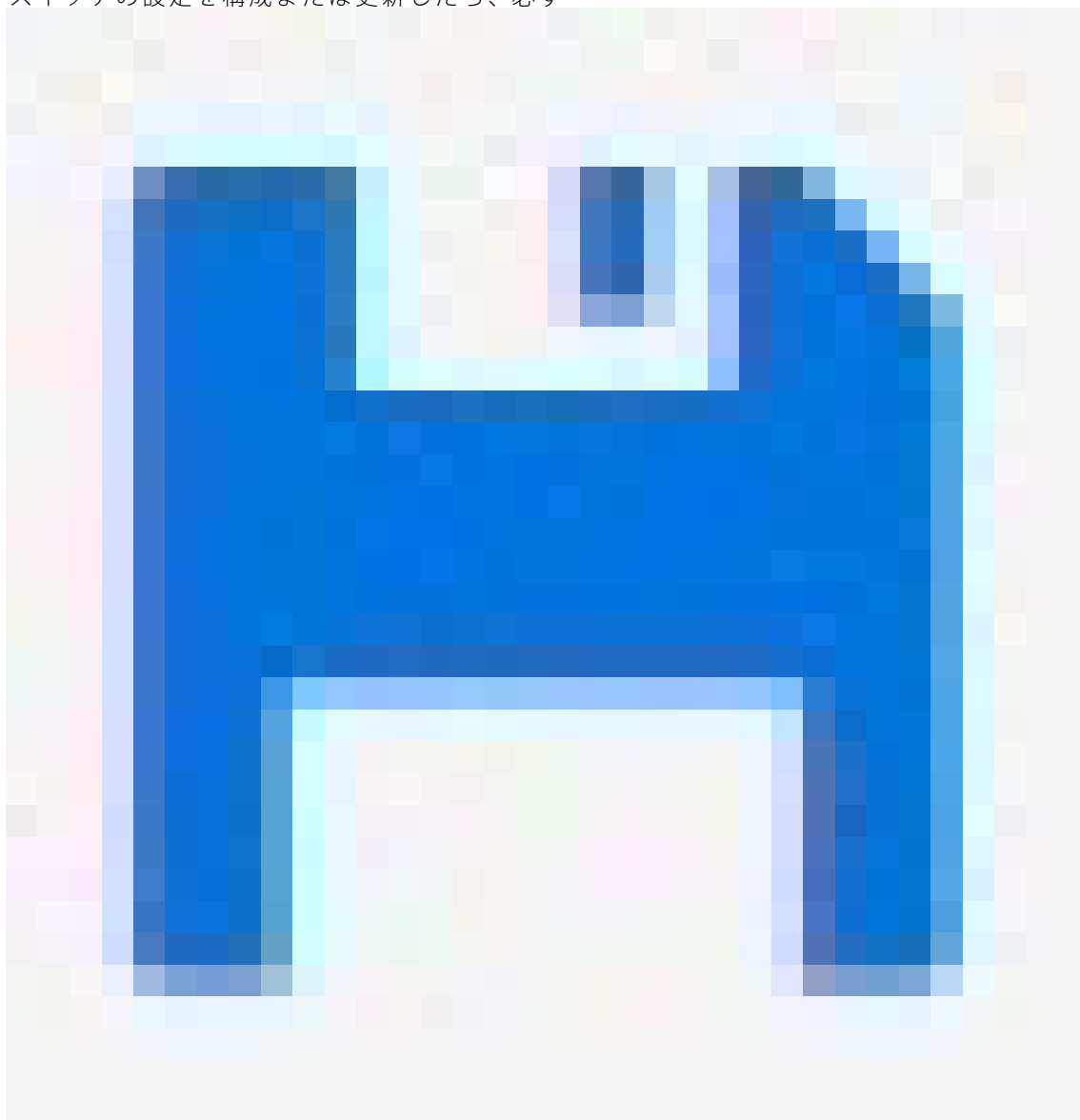
## 設定例

---

### 設定例

#### 注

スイッチの設定を構成または更新したら、必ず



をクリックして、更新をスタートアップ設定ファイルに保存してください。

スタートアップ設定ファイルは、スイッチを再起動またはリブートしても残りますが、スイッチを工場出荷時の設定にリセットした後は残りません。

### アクセスVLANの設定

VLANは通常、大規模なネットワークで複数のブロードキャストドメインを作成するために使用されますが、ネットワークトラフィックを分離するためにも使用できます。たとえば、ビデオトラフィックは1つのVLANの一部であり、他のネットワークトラフィックは別のVLANの一部である場合があります。



# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 設定例

---

1. [Advanced > VLANs > Configuration (詳細設定 > VLAN > 設定)] に移動します。
2. [Global VLAN Configuration (グローバルVLANの設定)] の下に [Allowed Access VLANs (許可されたアクセスVLAN)] フィールドに作成したいVLANを入力します。たとえば、1、10~13、200、300と入力すると、1、10、11、12、13、200、300のVLAN IDが作成されます。
3. 作成したVLAN IDを [Port VLAN Configuration (ポートVLAN設定)] の下の特定のポートに割り当てるには、[Port VLAN (ポートVLAN)] フィールドにIDを入力します。
4. [適用] をクリックします。

## MACアドレスに基づいてIPアドレスを予約する

1. [Advanced (詳細設定)] > [DHCP] > [Server (サーバー)] > [Pool (プール)] の順に移動します。
2. [Add New Pool (新しいプールの追加)] をクリックします。
3. プールの名前、たとえば、00:01:02:03:04:05を入力して [Apply (適用)] をクリックします。名前にはスペースを使用できません。
4. プールの設定にアクセスするには、追加した名前をクリックします。
5. [Type (タイプ)] ドロップダウンメニューで [Host (ホスト)] を選択します。
6. その他の必要な設定、[IP (IP)] アドレス、[Subnet Mask (サブネットマスク)] および [Default Router (デフォルトルーター)] などを入力します。
7. [Client Identifier (クライアント識別子)] ドロップダウンメニューで [MAC (MAC)] を選択します。
8. ハードウェアアドレスフィールドに、装置のMACアドレスを入力します。
9. [適用] をクリックします。

## コンソールポートの使用

スイッチにはシリアルコンソールポートが付き、コマンドラインインターフェースを通じてスイッチを管理できます。

1. コンソールケーブルをスイッチのコンソールコネクタに接続します。
2. コンソールケーブルをコンピューターのUSBポートに接続します。
3. コンピューターで、ターミナルエミュレーターを開き、スイッチを管理します。

以下のポート設定を使用します。

- ボーレート：115200
- ストップビット数：1
- データビット数：8
- パリティ：N
- フロー制御:ありません

## ネットワーク冗長性を実現するスイッチ間の冗長リンクの作成

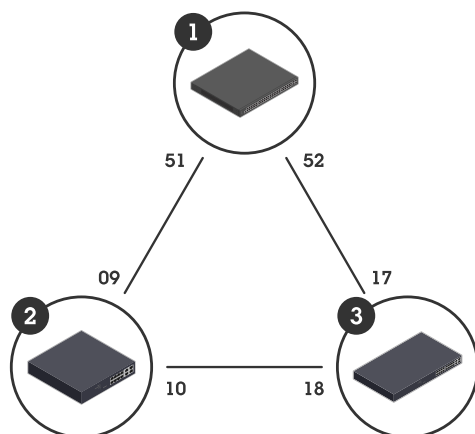
ネットワーク冗長性が必要な場合は、スパンニングツリー設定を使用してスイッチ間に冗長リンクを作成できます。

例:

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 設定例

この例では、3台のスイッチが冗長リンクで接続され、余分なVLANはありません。スイッチ間のアップリンクのいずれかに障害が発生した場合は、冗長リンクが有効になり、ネットワーク接続が維持されます。



デバイスの名前	モデル名	CISTポート
スイッチ - 01	AXIS D8248	51, 52
スイッチ - 02	AXIS D8308	9, 10
スイッチ - 3	AXIS T8516	17, 18

各スイッチのWebページに冗長リンクを作成するには:

- [Advanced > Spanning Tree > Configuration > Bridge Settings (詳細設定 > スパニングツリー > 設定 > ブリッジの設定)] に移動します。
- [Protocol Version (プロトコルバージョン)] ドロップダウンメニューの [Basic Settings (基本設定)] で、[RSTP (RSTP)] を選択し、[Apply (適用)] をクリックします。
- [Advanced > Spanning Tree > Configuration > CIST Port (詳細設定 > スパニングツリー > 設定 > CIST ポート)] に移動します。
- [CIST Normal Port Configuration (CIST 標準ポート設定)] で、次のようにスイッチのポートで [STP Enabled (STP 有効)] が選択されているのを確認します。
  - スイッチ - 01: ポート51および52
  - スイッチ - 02: ポート9および10
  - スイッチ - 03: ポート17および18
- [適用] をクリックします。

### 注

特定のポートがプライマリ通信リンクとして使用されているのを確認するには、[CIST Normal Port Configuration (CIST 標準ポート設定)] の下に、そのポートの [Path Cost (パスコスト)] を入力します。指定しない場合、スイッチはポートを自動的に選択します。たとえば、プライマリ通信リンクとしてポート17を使用する場合は、[Path Cost (パスコスト)] 値10からポート52、[Path Cost (パスコスト)] 値50からポート18を入力します。

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## システムのメンテナンス

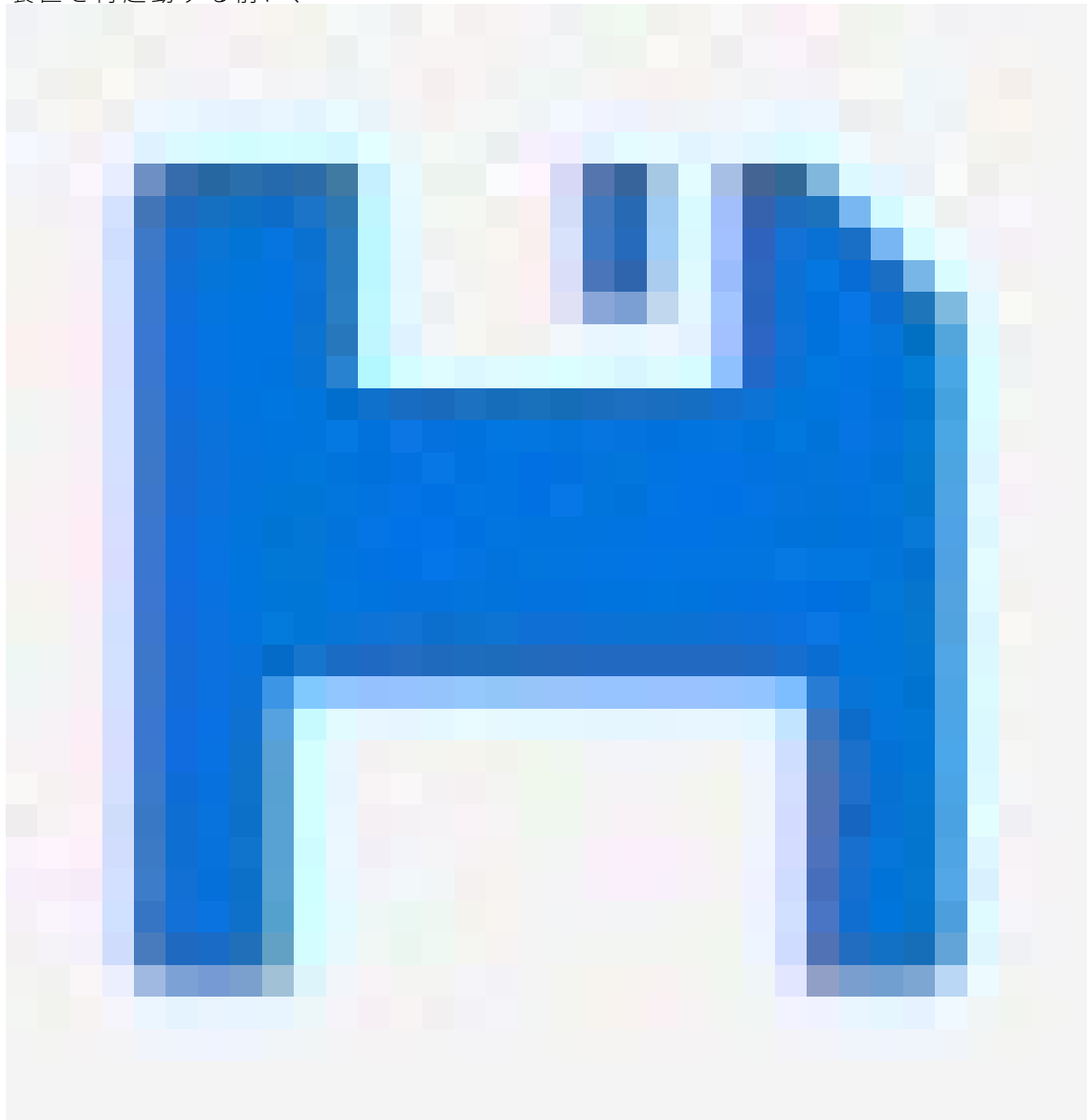
---

### システムのメンテナンス

#### 本製品の再起動

**注**

装置を再起動する前に、



をクリックして、設定をスタートアップ設定ファイルに保存します。

1. [Advanced > Maintenance > Restart Device (詳細設定 > メンテナンス > 装置の再起動)] に移動します。
2. [はい] をクリックします。

再起動後、本製品は正常に起動します。

モード/リセットボタンを使用した製品の再起動方法については、14ページボタンを参照してください。

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

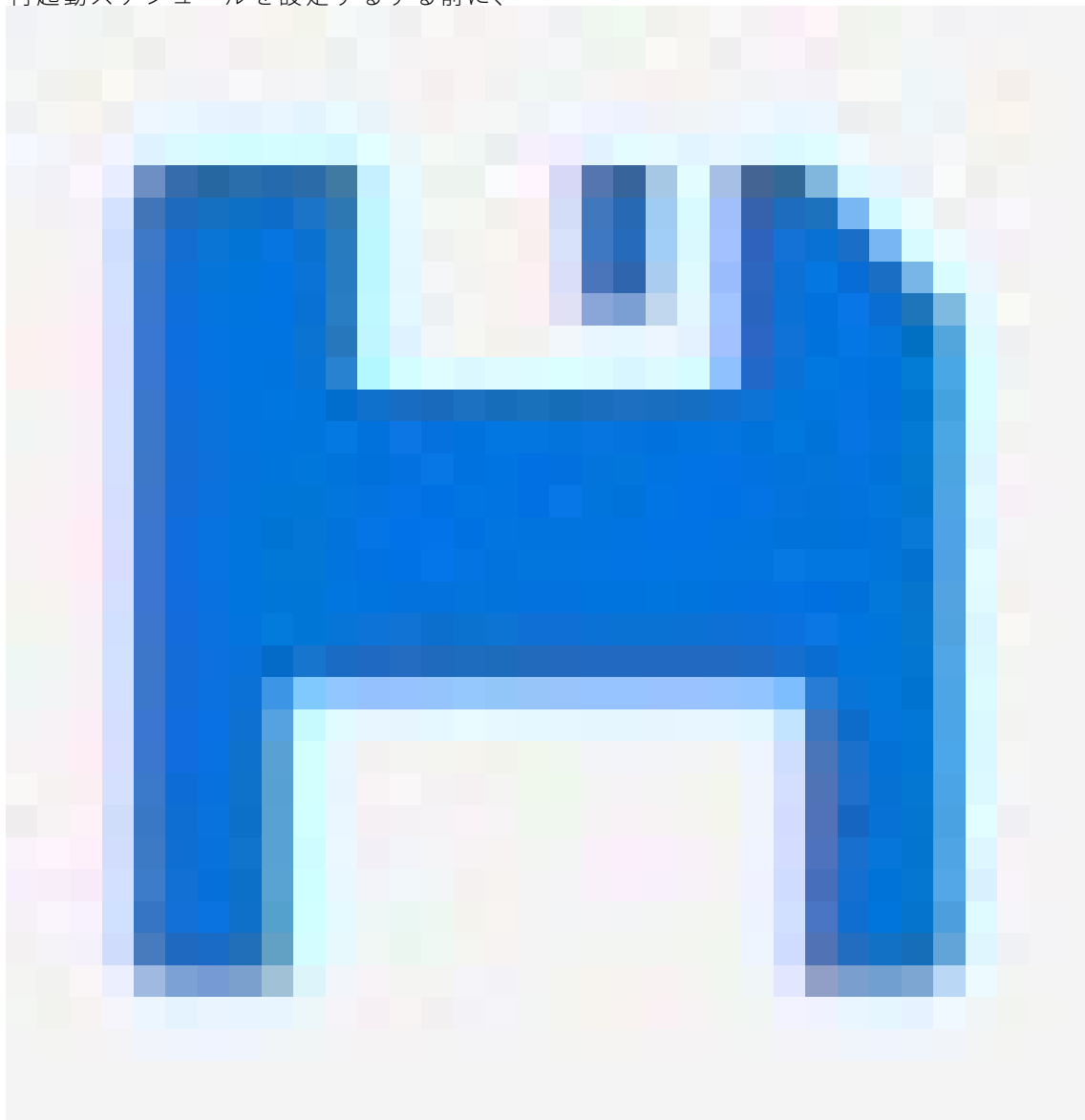
## システムのメンテナンス

---

### 再起動スケジュールを設定する

注

再起動スケジュールを設定する前に、



をクリックして、設定をスタートアップ設定ファイルに保存します。

1. [Advanced > Maintenance > Reboot Schedule (詳細設定 > メンテナンス > 再起動スケジュール)] に移動します。
2. [Mode (モード)] を [Enabled (有効)] に設定します。
3. 再起動する曜日と時刻を選択します。
4. [適用] をクリックします。

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## システムのメンテナンス

### 本製品を工場出荷時の値に復元する

#### 重要

保存された設定は、工場出荷時の状態にリストアされます。

1. [Advanced > Maintenance > Factory Defaults (詳細設定 > メンテナンス > 工場出荷時の設定)] に移動します。
2. 現在のIP設定を保持する場合は、[Keep IP setup (IP設定を保持)] を選択します。
3. [はい] をクリックします。

モードリセットボタンを使用して製品を工場出荷時の設定にリストアする方法については、14ページボタンを参照してください。

### 装置のソフトウェアをアップグレードする

#### 重要

ソフトウェアのアップグレードには最大10分かかります。この間に装置を再起動したり、電源を切ったりしないでください。

1. [Advanced (詳細設定)] > [Maintenance (メンテナンス)] > [Device Software (デバイスソフトウェア)] > [Software Upgrade (ソフトウェアのアップグレード)] の順に移動します。
2. 指定した場所からソフトウェアファイルを選択するには、[Browse (参照)] をクリックします。
3. [Upload (アップロード)] をクリックします。

ソフトウェアのアップグレード後、本製品は正常に再起動します。

### 代替ソフトウェア画像に戻す

本製品のアクティブ(プライマリ)ソフトウェア画像の代わりに代替(バックアップ)ソフトウェア画像の使用を選択できます。[Advanced (詳細設定)] > [Maintenance (メンテナンス)] > [Device Software (デバイスソフトウェア)] > [Software Selection (ソフトウェアの選択)] の順に選択すると、両方の画像の情報の表が表示されます。

#### 注

- アクティブな画像がすでに代替画像として設定されている場合、[Active Image (アクティブな画像)] の表のみが表示され、[Activate Alternate Image (代替画像をアクティブ化する)] ボタンは無効になります。
- 代替画像がすでにアクティブ画像として設定されている場合(手動またはプライマリ画像が破損した場合)、新しいソフトウェア画像が本製品にアップロードされると、新しい画像がアクティブ画像として自動的に設定されます。
- 古いバージョンのソフトウェアでは、ソフトウェアのバージョンと日付の情報が空になる場合があります。これは正常です。

代替画像をアクティブ画像として設定するには:

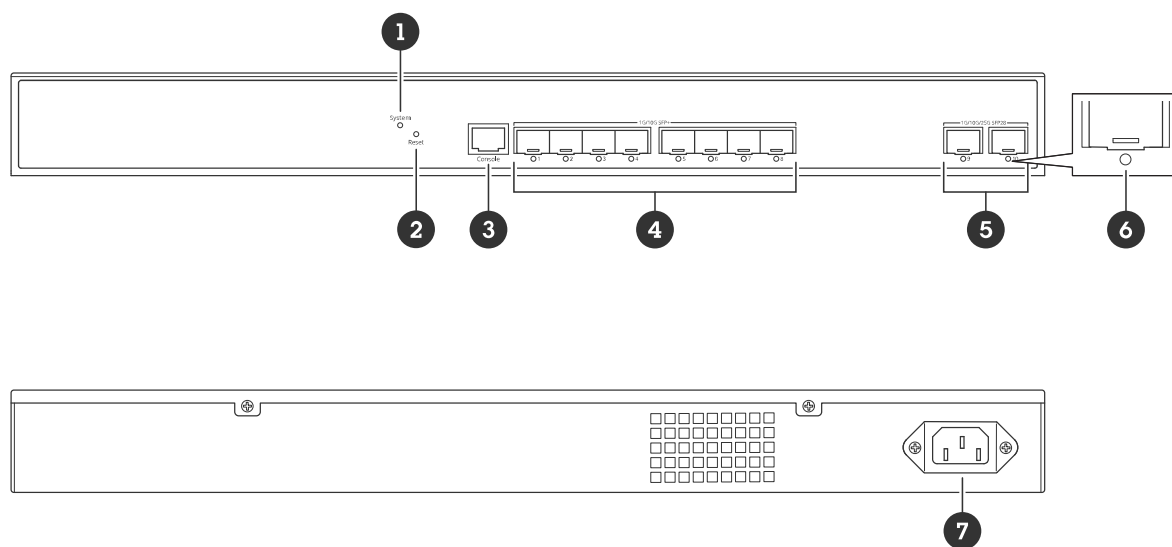
1. [Advanced (詳細設定)] > [Maintenance (メンテナンス)] > [Device Software (デバイスソフトウェア)] > [Software Selection (ソフトウェアの選択)] の順に移動します。
2. [Activate Alternate Image (代替画像をアクティブ化する)] をクリックします。

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 仕様

### 仕様

### 製品概要



- 1 システムLED
- 2 リセットボタン
- 3 コンソールポート
- 4 SFP+ポート ×8
- 5 SFP28ポート ×2
- 6 ポートステータスLEDの挙動
- 7 電源コネクタ

## ボタン

### リセットボタン

スイッチを工場出荷時の設定にリセットするには、以下の手順に従います。

1. スイッチを起動します。
2. リセットボタンを押し続けます。
3. LEDが点灯したら、ボタンを離します。

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 仕様

### LEDインジケータ

#### システムLED

LED	カラー	説明
システム	緑	スイッチに電源が入り、準備が完了している状態。
	N/A	スイッチに給電されていない状態。
	赤	スイッチで、動作温度の超過などの異常が検知された状態。

#### ポートステータスLED

LED	カラー	説明
SFP+ポート (1-8)	緑 (点灯)	ポートが有効になっており、接続装置とのリンクが確立されている状態。接続速度は10Gbps。
	緑 (点滅)	ポート経由でパケットが送受信されている状態。接続速度は10Gbps。
	橙 (点灯)	ポートが有効になっており、接続装置とのリンクが確立されている状態。接続速度は1Gbps/2.5Gbps/5Gbps。
	黄色 (点滅)	ポート経由でパケットが送受信されている状態。接続速度は1Gbps/2.5Gbps/5Gbps。
	N/A	ポートにアクティブなネットワークケーブルが接続されていない、または接続機器へのリンクが確立されていない状態。Webインターフェースで、ポートが無効になっている可能性あり。
SFP28ポート (9-10)	緑 (点灯)	ポートが有効になっており、接続装置とのリンクが確立されている状態。接続速度は25Gbps。
	緑 (点滅)	ポート経由でパケットが送受信されている状態。接続速度は25Gbps。
	橙 (点灯)	ポートが有効になっており、接続装置とのリンクが確立されている状態。接続速度は1Gbps/2.5Gbps/5Gbps/10Gbps。
	黄色 (点滅)	ポート経由でパケットが送受信されている状態。接続速度は1Gbps/2.5Gbps/5Gbps/10Gbps。
	N/A	ポートにアクティブなネットワークケーブルが接続されていない、または接続機器へのリンクが確立されていない状態。製品ユーザー

# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## 仕様

---

		インターフェースで、ポートが無効になっている可能性あり。
--	--	------------------------------



# AXIS D8308 Fiber Aggregation Switch

## トラブルシューティング

---

### トラブルシューティング

#### 技術的な問題、ヒント、解決策

必要な項目が見つからない場合は、[axis.com/support](https://axis.com/support)のトラブルシューティングのセクション、またはAxisネットワークスイッチ設定ガイドを参照してください。

##### システムLED

---

システムLEDが消灯している場合	システムLEDが消灯している場合は、スイッチに給電されていない状態です。以下のように対処してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>電源コードがスイッチとACコンセントに正しく接続されていることを確認します。</li><li>スイッチから電源コネクタを抜いて、再度接続します。</li><li>電源コードを別のACコンセントに接続してみてください。</li></ul>
システムLEDが赤く点灯している場合	システムLEDが赤色になっている場合は、スイッチで問題が検知された状態です。スイッチのWebインターフェースでログインを確認し、問題の原因を突き止めます。

##### ポートステータスLEDの挙動

---

ポートステータスLEDが消灯している場合	ポートステータスLEDが消灯している場合は、ポートへの接続に問題があるということです。以下のように対処してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>スイッチと接続装置の両方について、接続装置のケーブルがポートに正しく挿入され、ロックされていることを確認してください。</li><li>接続された装置が正しく動作するかどうかをチェックします。</li><li>別のケーブルを使ってみてください。</li><li>ケーブルを別のポートに接続してみてください。</li><li>スイッチのWebインターフェースで、ポートが無効化されていないかどうかを確認します。</li></ul>
----------------------	---

##### SFP経由の接続

---

SFP経由で別のスイッチに接続できない場合	SFP経由で他のスイッチに接続できない場合は、スイッチ間の接続に使用されているSFPスロットまたはモジュールの速度が一致していない可能性があります。リンクを確立するためには、両端の速度が同じでなければなりません。以下のように対処してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>リンクの両端でSFPポートまたはモジュールの自動設定速度が同じになるように、ポートまたはモジュールを変更します。</li><li>WebインターフェースまたはCLIを使用して、SFPポートまたはモジュールの速度を手動で設定します。Webインターフェースで速度を変更するには、<b>[Advanced (詳細設定)] &gt; [Ports (ポート)] &gt; [Configuration (設定)]</b>の順に移動します。</li></ul>
-----------------------	---

#### サポートに問い合わせる

さらにサポートが必要な場合は、[axis.com/support](https://axis.com/support)にアクセスしてください。

